

あしなが育英会 制度のご案内



1. 事業の目的

あしなが育英会は、保護者（父または母など）が病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または著しい障害を負っている家庭の子どもたちに奨学金を貸与して、進学援助を行うと共に教育指導と心のケアを行い、もって「暖かい心」「広い視野」「行動力」「国際性」を兼ね備え人類社会に貢献する人材を育成することを目的としています。

2. 設立のいきさつ

あしなが育英会は、同じ境遇の遺児たちによる街頭募金などの“汗”と、市民のあたたかい“心”によって発足しました。1984年、街頭募金やあしながさん（継続的なご寄付者）の支援によって進学できた交通遺児たちは、「恩返し運動」で災害遺児育英運動を開始し、1988年から「災害遺児の高校進学をすすめる会」（武田豊会長）による奨学金制度を発足させました。

さらに、進学できた災害遺児が中心となり、病気遺児たちの奨学金制度づくりに取り組み、1992年4月に「病気遺児の高校進学を支援する会」による奨学金制度が発足しました。1993年4月、両会は合併し新しく「あしなが育英会」（玉井義臣会長）としてスタートしました。これによりすべての遺児（交通遺児は、交通遺児育英会を利用）の育英制度が整うこととなりました。

3. 実績等

1988年4月以来29年間で4万人に累計411億円の奨学金を貸与しました(2017年3月31日現在)。

2017年度は、新規採用予定者を含めて、高等学校・高等専門学校生2,899人、大学生1,677人、専修・各種学校生618人、大学院生24人の計5,218人に25億円を貸与する見込みです。

奨学金貸与の他に、神戸、東京、仙台、石巻、陸前高田の「レインボーハウス（虹の家）」では、小中学生の遺児や保護者に対する心のケア活動を実施。夏休みの「奨学生のつどい」では、高校生、大学生、専門学校生らに対する教育事業を行っています。

また、学生寮「あしなが心塾」（東京都日野市）と「虹の心塾」（兵庫県神戸市）を運営しています。生活困窮世帯の遺児でも大学進学できるよう、朝夕食付で寮費は1万円です。

4. 奨学生の種類・貸与額・募集人数＝2017（平成29）年度

奨学生の種類		貸与月額	募集人数	
高等学校奨学生 (高等専門学校も含む)	国公立	25,000円	予約	(中学3年生) 1,500人
	私立	30,000円	在学	(高校全学年) 500人
大学奨学生 (短期大学も含む)	一般	40,000円	予約	(進学予定者) 450人
	特別	50,000円	在学	(大学全学年) 160人
専修・各種学校奨学生	一律	40,000円	予約	(進学予定者) 250人
			在学	(専門・各種全学年) 100人
大学院奨学生	一律	80,000円	在学	(前期・後期1年生) 15人

※私立高校入学一時金(30万円)・・・高校奨学生予約採用者対象に貸与(300人)

※私立大学入学一時金(40万円)・・・大学奨学生予約採用者対象に貸与(150人)

※進学仕度一時金(40万円)・・・進学予定の高校奨学生3年生対象に貸与(400人)

5. 奨学生採用の条件

保護者が病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または著しい障害（1～5級）を負い、教育費に困っている子どもで、次の条件に該当するもの。

- (1) 高等学校奨学生は、高等学校、高等専門学校、3年制の専修学校高等課程（大学受験資格を取得できる）に在学する生徒であること。
- (2) 大学奨学生は、大学または短期大学に在学する学生であること。
- (3) 専修学校および各種学校奨学生は、修業年限1年以上の専修学校専門課程または各種学校（無認可校は対象外）に在学する学生であること。

6. 奨学金の返還

奨学金の貸与が終了した6か月後から、年1回・半年に1回・毎月のいずれかの方法で20年以内に無利子で返還していただきます。返還が困難な方の相談も随時受け付けています。

7. 奨学生のつどい

(1) 高校奨学生のつどい

高校奨学生を対象に3泊4日の日程で夏休みに開催しています（全国10会場）。野外活動や語り合いなどを通しての仲間づくり、進路や夢について考えるプログラムも設けています。

(2) 大学奨学生、専修・各種学校奨学生のつどい

全国の大学および専修・各種学校奨学生1～2年生を対象に夏休みに開催します。卒業生や著名人の講演などもあり、より良い学生生活を送るためにどうするかを考える機会になっています。

8. 機関紙「NEW あしながファミリー」・ホームページ

本会の活動状況、先輩の社会体験、お母さん方の様子、奨学生が学校や家庭で頑張っている様子などを掲載した全国の奨学生・保護者とご支援者と本会を結ぶ「心の交流新聞」です。

また、ホームページ www.ashinaga.org でもさまざまな情報発信をしています。

9. レインボーハウス（神戸・東京・仙台・石巻・陸前高田）活動

神戸と東京の「レインボーハウス」では、遺児とその家族の心を癒す活動を続けています。

2011年3月の東日本大震災の遺児には、特別一時金として282万円を2,083人に給付。仙台・石巻・陸前高田に「レインボーハウス」を2014年度に開設し、ケア活動をすすめています。

10. 学生寮「あしなが心塾（東京）」・「虹の心塾（神戸）」

「あしなが心塾（東京都日野市）」と「虹の心塾（兵庫県神戸市）」の2つの学生寮を運営しています。寮（塾）費は、家具・寝具など完備で光熱費なども含め朝夕の2食付きで月1万円です。塾生たちが将来、厳しい格差社会を生き抜き、「世のため、人のため」に貢献する人材に育つようにとの期待を込め、塾には、挨拶・礼儀・規律を重んじるルールや、実力を養成する独自のカリキュラムがあります。収容人員は「あしなが心塾」180人、「虹の心塾」50人です。

お問い合わせ あしなが育英会 〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル
電話（03）3221-0888 FAX 03-3221-7676 www.ashinaga.org

※このしおりは奨学金申請後も大切に保管してください

大学・短大在学生のみなさんへ 1704

あしなが大学奨学金（無利子）

大学奨学生在学募集のしおり 【2017年度】

申込みできる方

大学または短期大学（外国大学を除く）に在学していて、次にあてはまる学生。

保護者（父または母など）が、病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または保護者が著しい障害（注1）を負っていて、経済的に苦しい家庭の子ども。

（注1）次の障害認定を受けている場合をいいます。

身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、労働者災害補償保険法に定める第1級から第5級



ASHINAGA
あしなが育英会

募集人数

160人程度

申請のしめきり

2017年5月20日 必着

奨学金の内容

奨学金は、無利子貸与です。卒業の半年後から20年以内に返還していただきます。経済的事情などで返還困難であることが認められた場合は、返還を先に延ばすことができます（詳しくは2ページ）。

1. 奨学金の貸与金額

(1)一般貸与＝月額40,000円

(2)特別貸与＝月額50,000円（詳しくは2ページ）

2. 奨学金を借りられる期間

2017年4月から卒業（最短修業年限）まで。第1回目の送金は、2017年7月です。

3. 送金方法

3か月ごとに3か月分の奨学金を、直接本人指定のゆうちょ銀行の口座に送金します。

○他の奨学金と同時に利用でき、連帯保証人は保護者でかまいません。

○申請者の年齢が25歳以上の場合は奨学生の対象になりません。

お問い合わせ・提出書類送付先 **あしなが育英会 奨学課**

〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル3階

FAX (03)3221-7676 E-mail shougaku@ashinaga.org ホームページ www.ashinaga.org

フリーダイヤル 0120-77-8565（土日祝日除く）

申請から奨学金送金までの手続き

1. 「大学奨学生申請書」などの郵送（2017年5月20日必着）

「大学奨学生申請書」など必要な書類（詳しくは3ページ）を、同封の封筒に入れて切手を貼って、あしなが育英会に郵送してください。また、在学している学校を通じて郵送しても大丈夫です。なお、一つの学校から何人でも応募できます。申請書は、コピーもしくはあしなが育英会のホームページ（www.ashinaga.org）からダウンロードしたものを使用してもかまいません。

2. 書類審査と面接試験について

書類審査に合格した人に対し、面接試験にあわせ大学奨学金説明会を行います。

①面接試験日 2017年6月17日（土）～6月18日（日）（1泊2日）

※書類審査の結果と面接試験の詳細は、6月上旬に直接申請者本人のみに通知します。

②試験会場 東京・渋谷区「国立オリンピック記念青少年総合センター」

（宿泊費・食事代は本会負担。交通費は本会で一部支援します）

③選考結果 7月上旬に申請者および在学学校長に文書で通知します。

なお、奨学生への第1回目の奨学金の送金日は、7月10日（土日祝日の場合はその前日）の予定です。

大学奨学生との約束事項

大学奨学生には特別な事情がない限り次の3つの行事などへの参加を約束いただいております。

①採用された年に行われる「大学奨学生のつどい」、②「高校奨学生のつどいのリーダー」、③「あしなが学生募金」への参加。なお、「あしなが学生募金」への参加は採用された年の秋と翌年の春の2回です。詳細については、面接試験会場で説明いたします。

特別貸与制度

経済的に特に困っていると認められる大学奨学生に対し、その者の申請により選考の上、奨学金月額を50,000円として貸与する「大学奨学金特別貸与制度」があります。希望する・しないについて申請書裏側の記入欄に必ず〇印を付けてください。

奨学金の返還の方法

1. 返還の期間

卒業の半年後から20年以内に、年に1回払・半年に1回払・毎月払のいずれかの方法で奨学金を返還していただきます。なお、卒業後も経済的事情などで返還が困難であることが認められた場合は、返還を一時的に停止し先に延ばすこと（猶予）ができます。

【奨学金返還の例】

月額40,000円の奨学金を4年間利用すると借りの総額は192万円になります。

20年で返還するときは、毎月払で約8千円となります。

2. 奨学金の利息

無利子です。

3. 返還の免除

奨学生本人が死亡、または重度心身障害を負うなどで奨学金の返還が不能になった場合は、全部または一部が免除されることがあります。

【個人情報の保護について】

申請時に取得した個人情報は、奨学金貸与・返還業務のために利用されます。この目的の適正な範囲内において、いただいた情報は、学校・金融機関・業務委託先に必要に応じて提供されます。

奨学生申請に必要な書類

1. 大学奨学生申請書（同封の用紙）

- ・「大学奨学生申請書の記入見本（表）（裏）」を参考にして、楷書（かいしょ）でご記入ください。

2. 在学証明書および大学奨学生推薦書・誓約書および振込指定依頼書（同封の用紙）

- ・在学証明書および大学奨学生推薦書は、学長または学部長の推薦を受けてください。
- ・「在学証明書および大学奨学生推薦書・誓約書および振込指定依頼書の記入見本」を参考にして、ご記入ください。

3. 奨学金を送金する「ゆうちょ銀行の通帳コピー」（白黒コピー可）

- ・奨学金を送金する「ゆうちょ銀行の通帳コピー」を提出してください。通帳のコピーするページは同封の「ゆうちょ銀行口座記入の注意」の説明書のとおりコピーしてください。

4. 所得証明書（生活保護を受けている家庭を除く）

- ・保護者（収入を得ている人）の所得証明書を必ず市区町村役場でとってください。
- ・所得証明書の発行は、市区町村役場の市区町村民税をあつかう課などで受けられます。
- ・申請する時点で最新のものをとってください。
- ・源泉徴収票ではありません。
- ・所得のない人は、「所得なし」「非課税」あるいは「課税台帳に記載なし」などの証明書が受けられます。

5. 生活保護受給証明書（生活保護を受けている家庭のみ）

- ・生活保護を受けている場合は、生活保護受給証明書を必ず提出してください。
- ・生活保護受給証明書の発行は、市区町村役場または福祉事務所で受けられます。

6. 戸籍謄本（こせきとうほん。戸籍抄本ではありません）高校奨学生は不要

- ・保護者が亡くなっている場合はその事項が記載してあるかご確認ください。
- ・戸籍謄本は、本籍地の市区町村役場でとってください（郵送でも発行手続が可能です）。
- ・外国籍の方は住民票をとってください。
- ・保護者が障害を負っている場合も家族全員記載の戸籍謄本を提出してください。
- ※戸籍謄本は保護者の死亡や申請者との親子関係を確認するうえで必要な書類ですので、提出にご理解ください。

7. 保護者の障害に関する証明書（保護者が障害を負っている場合のみ）高校奨学生は不要

- ①次の場合は、都道府県知事等発行の障害者手帳または保健福祉手帳のコピー
- ・身体障害者福祉法による第1～5級の障害認定を受けている場合
 - ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による第1～3級の障害認定を受けている場合
- ②次の場合は、障害等級が明記してある年金裁定通知書のコピーまたは障害年金証書のコピー
- ・国民年金法による障害基礎年金を受けている場合
 - ・厚生年金保険法による障害厚生基礎年金を受けている場合
 - ・労働者災害補償保険法等による第1～5級の障害補償年金を受けている場合
- ①と②両方にあてはまる場合は、等級が上の方（同じ場合は障害者手帳）のコピー

申請についてわからないことがあれば、あしなが育英会奨学課にお問い合わせください。

あしなが育英会 とは

病気や災害、自死（自殺）などで親が死亡、または重度の障害を負っている家庭の子どもたちを物心両面で支える民間非営利団体です。国などの補助金・助成金は受けず、継続してご支援くださる「あしながさん」や全国の街頭での「あしなが学生募金」など、すべて寄付金で運営しています。

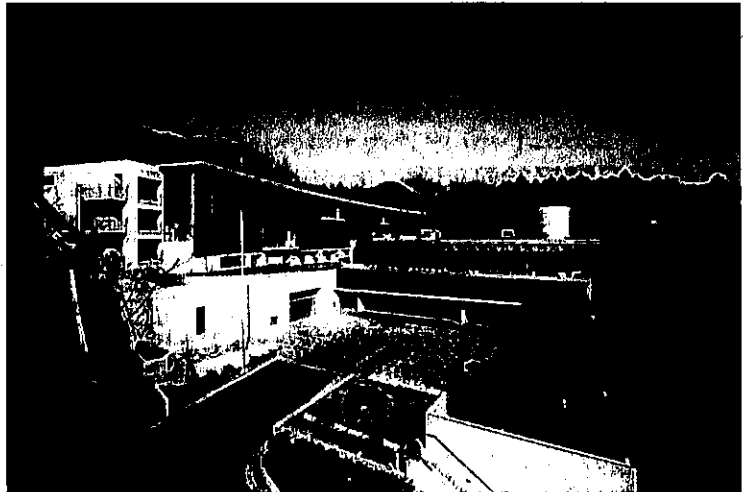
●「奨学生をつどい」で夢をつかむ高校奨学生たち

毎年夏休みに「つどい」という合宿行事を実施しています。高校奨学生の「つどい」は3泊4日の日程で、全国10会場で開催。交流ゲームなどで打ち解けあい、班別の語り合いで仲が深まります。大学・専門学校奨学生たちが高校生のリーダーとして参加するので進路の相談もできます。また、大学・専門学校奨学生の初年度採用者を1か所に集めて行う「つどい」は4泊5日の日程で開催。有意義な学生生活を送るためにどうするかを考えてもらうため、卒業生や社会で活躍する著名人、海外の若者など多様な人材も招き、様々な刺激に触れる機会をつくっています。参加者の多くは、「つどい」で夢を見つけ、一生の仲間を得たと言い、参加満足度は9割を超えています。

●大学生のための学生寮「あしなが心塾（東京）」・「虹の心塾（神戸）」

東京都日野市の「あしなが心塾（こころじゅく）」と兵庫県神戸市の「虹の心塾」の2つの学生寮を運営しています。

寮費（塾費）は、光熱費なども含め朝夕の2食付きで月1万円です。しかし、ただの安宿ではありません。「あしながさん」をはじめ全国の方々のご寄付によって建てられた心塾は「世のため人のために活躍する人材の養成」の場で、豊かな人間教育と実力を養成する学生寮です。



①清掃と挨拶励行・礼儀を重んじる、

②4人部屋で切磋琢磨する、③海外研修や語学講座——など、大学の授業の他にこれら心塾独自のカリキュラムに真剣に取り組み自分を鍛えれば、厳しい社会でも生き抜いていける力が育ちます。大学奨学生予約申請者が対象ですが、在学申請者でも事情によっては入塾できる場合があります。

あしなが心塾（写真）：東京都日野市百草892-1（京王線「百草園」駅から徒歩20分）

虹の心塾：神戸市東灘区本庄町1-7-3（JR「甲南山手」駅から徒歩10分）

●広がる「レインボーハウス（虹の家）」での心のケア活動

阪神・淡路大震災で親を亡くした子どもたちの心に七色の虹がかかるようにと、1999年、神戸に日本初の親を亡くした子どもたちの癒しの家「神戸レインボーハウス」が完成。さらに、心のケアは病気や災害、自死などで親を亡くした子どもたちにも広がり、2006年には東京・日野市に「あしながレインボーハウス」を開設。また、東日本大震災で親を亡くした子どもたちのために「仙台レインボーハウス」、「石巻レインボーハウス」、「陸前高田レインボーハウス」が2014年にオープンしました。

「小中学生のつどいも開催しています」

全国の親を亡くした子どもたちを対象にした2泊3日の「全国小中学生のつどい」を「あしながレインボーハウス」（東京）で開催しています。また近隣の子どもの対象にした日帰りプログラムも実施しています。ゲームで交流するほか、タケノコ堀り、プールで水遊び、焼き芋など豊かな自然を利用したプログラムも盛りだくさん。また保護者の方々の語り合いも大切にしています。詳しくは「あしながレインボーハウス（電話042-594-2418）」にご連絡ください。

あしなが育英会大学奨学生申請書 (秘扱)

大学在大学生用

申請者本人	フリガナ		性別	(西暦)生年月日	年齢		
	氏名		男・女	年 月 日生	歳		
	在学大学	立	大学	学部	学科課程	年次	
		大学所在地	都道府県	昼間部・夜間部	年 月入学	年 月卒業予定	
	出身校	都道府県	立	学校	科	全日制・定時制 通信制	
フリガナ							
現住所	〒	都道府県		自宅電話番号 ()	—		
	Eメール			携帯電話番号 ()	—		
保護者	フリガナ		本人との続柄	勤務先			
	氏名			勤務先電話番号 ()	—		
	現住所 (本人と同じは「同上」)	〒	都道府県	自宅電話番号 ()	—		
	Eメール			携帯電話番号 ()	—		
保護者が父母でない場合、または本人と保護者の姓が違う場合はその理由をお書きください							
ご家族 家族が 一箱の 家族全 員(本人 以外)	氏名	本人との続柄	年齢	勤務先・学校名・学年	<育英会使用欄> 年間所得額		
死亡または障害を負った 保護者について	氏名	本人との続柄	原因	死亡・障害年月日	障害等級	生命・障害保険を受け取りましたか	遺族・障害年金を受けていますか
			1. 病 災 自 2. 災 災 自 3. 自 災 自	S・H 年 月 日 年齢 歳	級	1.受けた 2.受けない	1.受けている 2.受けていない
			1. 病 災 自 2. 災 災 自 3. 自 災 自	S・H 年 月 日 年齢 歳	級	1.受けた 2.受けない	1.受けている 2.受けていない
どのような病気や事故などで死亡、または障害を負ったのかについて、さしつかえのない範囲でご記入ください							
生命保険・障害保険、補償金、遺族・障害年金、労災年金について						<育英会受付>	
受けているものに○	金額	受けた年月	支払いを受けた保険金を使用した場合には、その用途と金額についてご記入ください。				
生命保険金 障害保険金	万円	年 月					
補償金	万円	年 月					
遺族年金 障害年金	年 万円						
労災年金	年 万円						
<育英会使用欄>							

在学

特別貸与奨学金（月額50,000円）を希望しますか 1. 希望する 2. 希望しない

1. 奨学金が必要であるご家庭の状況などを具体的にお書きください。

2. 現在、収入を得ている保護者（収入を得ていない場合は世帯主）の方について

保護者 父・母・その他（ ） について

① 健康状態について、さしつかえのない範囲でお答えください。

ア) 健康

イ) 病気がち（どんな状態ですか ）

ウ) 病気（病名や状態など ）

② お仕事をされている方は、雇用状況（正社員・パートなど）、お仕事の内容などお答えください。

③ 現在の所得について（所得証明書の所得額が現在の状況とちがう場合のみお書きください）

ちがう理由 手取り 月額 万円

3. 現在のお住まいについて

ア) 持ち家 イ) 賃貸（家賃 円） ウ) その他（ ）

4. 申請者本人があしなが育英会高校奨学生です（でした）か。

ア) 高校奨学生

イ) 高校奨学生ではない

高校奨学生の奨学生番号

5. 申請者の兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金利用をしています（いました）か。

ア) 利用している

イ) 利用したことがある

ウ) 利用していない

利用者
氏名
(全員)

奨学生
番号
(全員)

6. あしなが育英会の奨学金をお知りになったきっかけをお教えてください。

ア) 学校で知った・先生などから教えてもらった

イ) テレビやラジオのCM（ACの公共広告）

ウ) テレビや新聞のニュース（新聞名など ）

エ) あしながの街頭募金

オ) あしなが育英会のホームページ

カ) あしなが育英会からの手紙

キ) 兄弟姉妹があしなが育英会奨学生

ク) 役所や社会福祉協議会などから教えてもらった

ケ) その他（ ）

あしなが育英会会長 殿

年 月 日

私は、あしなが育英会の奨学金の貸与を受けたく、保護者連署のうえ申請いたします。
つきましては、記載事項および申し立て事項は事実と相違ありません。

押印して
ください

申請者氏名	印
保護者氏名	印

在学証明書・大学奨学生推薦書

大学在学

申請者氏名		学部	学科・課程	専攻
年 月 日 入学・転学・編入学	第 学年	卒業に必要な単位数		単位
最短修業年限 年間	卒業予定年月	年 3月		

※2年生以上のみ記入	取得済の単位数	教養科目	単位	専門科目	単位	合計	単位
------------	---------	------	----	------	----	----	----

上記の者は、本校に在学し、学費の支弁が困難であるため、あしなが育英会大学奨学生として推薦します。 年 月 日

大学名 立 学長 学部長 職印

学校住所 〒 - 電話 () - ご担当部局名

誓約書および振込指定依頼書

年 月 日

あしなが育英会会長殿

このたび奨学生として採用されましたら、次のことを誓約いたしますので、下記の口座に奨学金を振り込んでくださるようお願いいたします。

1. 今後、いっそう学業に励み、健康に留意し、学校内外における規律と秩序を重んじ、充実した生活を積みかさね、将来社会有用の人材になるよう心掛けます。
2. あしなが育英会の指示にしたがい、必要な手続きは怠りなく行うなど、奨学生として責務を果たします。
3. 在学学校で処分を受け学籍を失うなどの奨学生として適当でない事実があった場合は、すみやかにあしなが育英会に報告します。あしなが育英会での審議の上、奨学金を廃止の措置をとられても異議ありません。
4. 貸与終了後はあしなが育英会の規程にしたがい、奨学金の返還の義務を誠実に履行いたします。

申請者	フリガナ		印	生年月日	平成 年 月 日
	氏名			本籍	
連帯保証人	フリガナ		印	生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日
	氏名			本籍	
	現住所	都道府県			
	〒 -	電話 () -		携帯電話 () -	
	続柄	職業	勤務先	電話 () -	
連絡先	フリガナ			申請者との続柄	
	氏名				
	現住所	都道府県			
	〒 -	電話 () -		携帯電話 () -	

奨学金振込指定ゆうちょ銀行口座(申請者本人名義の口座)

通帳記号	通帳番号	口座名義(申請者本人氏名をカタカナで)

〈育英会使用欄〉

奨学生番号
217-
都道府県

採用年月日					
2017	年	0	月	01	日
貸与月額		円			

貸与開始年月					
2017	年	0	月	月	
貸与終了年月					
20	年	0	3	月	
初回送金日					
0	7	月	1	0	日

※申請者本人および連帯保証人が記入してください

あしなが育英会大学奨学生申請書 (秘級) 大学在学学生用

大学奨学生申請書の記入見本(表)

必ず都道府県を記入してください

父と母両方いる場合、どちらを保護者欄に書いても結構です

家族が多くてマスの足りない場合は、1マスに2人分書くなどして工夫してください

障害の場合は、その原因となつたものに○を付けて、障害認定を受けた日とその時の年齢を記入してください

受けている制度名を○で囲み、金額と受けた年月を記入してください ※年金額は、年金裁定通知書に記載された年額か、2ヶ月に1回受け取っている額を一年分に直した金額を記入してください

フリガナ 氏名	アシナガ タロウ	性別	男	(西暦)生年月日	199X年10月20日生	年齢	18歳
在学大学	私立	大学	〇〇	学部	経済	学科	1年次
出身校	東京都立	〇〇	〇〇	高等	普通	学校	20XX年3月卒業
フリガナ 現住所	東京都港区麻布3-4-△	フリガナ 氏名	足長 幸子	本人との続柄	母	勤務先	心ストアー
フリガナ 現住所	東京都港区麻布3-4-△	フリガナ 氏名	足長 幸子	本人との続柄	母	勤務先	心ストアー
フリガナ 現住所	東京都港区麻布3-4-△	フリガナ 氏名	足長 幸子	本人との続柄	母	勤務先	心ストアー
フリガナ 現住所	東京都港区麻布3-4-△	フリガナ 氏名	足長 幸子	本人との続柄	母	勤務先	心ストアー

育英会からの郵便物は基本的に本人住所に送ります。さしつかえがある場合は、お問い合わせください

職業または勤務先名を記入してください。ただし、無職の場合は「無職」、生徒や学生の場合は「〇〇高校〇年」など学校名・学年を具体的に記入してください

保険金・補償金を受けた場合は、何にいくら使用したか、出来るだけ具体的に記入してください

生命保険・障害保険・補償金・遺族・障害年金、労災年金について	受けた年月	金額
○	20XX年12月	2,000万円
○	20XX年12月	0万円
○	20XX年12月	112万円
○	20XX年12月	0万円

姉の大学授業料 300万円
家の修理 200万円

在学

大学奨学生申請書の記入見本(裏)

奨学金が必要な理由、家庭の事情等について必ず記入してください

主に収入を得ている方(収入を得ていない場合は世帯主)について記入してください

※所得証明書も、主に所得を得ている方のものを添付してください
例えば、父親が障害で働いていない場合は母親の所得証明書を添付してください

特別賞と奨学金(月額50,000円)を希望しますか 1. 希望する (2) 希望しない

1. 奨学金が必要である。二家庭の状況などを具体的に書きください。

(例) 「母が祖父の介護をしているため、働ける時間が限られている。」など、できるだけ詳しくお書きください。

2. 現在、収入を得ている保護者(収入を得ていない場合は世帯主)の方について

保護者 父・母・その他() について

① 健康状態について、お差し支えない範囲でお書きください。

ア) 健康

イ) 病気がち(どんな状態ですか) 貧血がひどい

ウ) 病気(病名や状態など)

② お仕事をされている方は、雇用状況(正社員・パートなど)、お仕事の内容などお書きください。

パート勤務でのレジ係、販売など

③ 現在の所得について(所得証明書の所得額が現在の状況とちがう場合のみお書きください)

ちがう理由 昨年6月に転職をしたため 手取り 月額 〇 万円

3. 現在のお住まいについて

ア) 持ち家 イ) 賃貸(家賃 円) ウ) その他()

4. 申請者本人があしなが育英会高校奨学生です(でした)か。

ア) 高校奨学生 高校奨学生の奨学生番号 2 1 X - 1 2 3 4 5

イ) 高校奨学生ではない

5. 申請者の兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金利用をしています(しました)か。

ア) 利用している

イ) 利用したことがある

ウ) 利用していない

利用者氏名(全員) 足長 秀子 奨学生番号(全員) 2XX-099999

6. あしなが育英会の奨学金をお知りになったきっかけをお書きください。

ア) 学校で知った・先生などから教えてもらった イ) テレビやラジオのCM(ACCの公共広告)

ウ) テレビや新聞のニュース(新聞名など) オ) あしなが育英会からの手紙

カ) あしなが育英会からの手紙

キ) 兄弟姉妹があしなが育英会奨学生 ク) 役所や社会福祉協議会などから教えてもらった

ク) その他()

あしなが育英会会長 殿

私は、あしなが育英会の奨学金の賞与を受けたく、保護者連署のうえ申請いたします。つきましては、記載事項および申し立て事項は事実と相違ありません。

20XX 年 4 月 10 日

申請者氏名 足長 太郎 印
保護者氏名 足長 幸子 印

学資の支弁が特に困難と認められる人に限り、月額50,000円の特別奨学金が貸与されます。希望の有無に必ず〇を記入してください。記入がない場合は「希望しない」となります

必ず〇を付けてください

兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金を利用している(していた)場合は、記入してください

この申請書を記入した年月日を記入してください

印鑑を必ず押してください
名字が同じ場合は同一の印で付けてください(認め印でも可)

在学証明書・推薦書 誓約書および振込指定依頼書 の記入見本

大学記入欄

大学ご担当者様へ
入学から卒業まで最短で何年間かかる
大学なのかご記入ください

本人・連帯保証人記入欄

連帯保証人は保護者でかまいません
職業の有無・年齢も問いません

連絡先とは申請者や連帯保証人の
住所などが不明になったときの問
い合わせ先です。返済の義務はあり
ません
必ず申請者や連帯保証人と別住
所のおじ・おば・兄弟姉妹・知人な
どをお書きください

申請者氏名		学部		大学在学	
年 月 日	入学・編入学	第 学年	卒業に必要な単位数	専攻	単位
最長修業年限	卒業予定年月	年 3月			
※2年生以上のみ記入		取得済の単位数	教養科目	単位	合計
上記の府は、本校に在学し、人物・学業ともに優秀であるが、学費の支弁が困難であるため、あしなが育英会大学奨学生として推薦します。				年 月 日	
大 学 名	立	学 長	学 部 長		職 印
学校住所	電話 ()		ご担当部署名		

上の在学証明書・推薦書は在学して
いる大学で推薦を受けてください
別紙の在学証明書では代用できま
せん

誓約書および振込指定依頼書

あしなが育英会会長殿
このたびは奨学生として採用されましたら、次のことを誓約いたしますので、下記の口座に奨学金を振り込んで
くださるようお願いいたします。

- 今後、いっそう学業に励み、健康に留意し、学校内外における規律と秩序を重んじ、充実した生活を積みかさね、将来社会有用の人材になるよう心掛けます。
- あしなが育英会の指示にしたがい、必要な手続きは遅りなく行うなど、奨学生として義務を果たします。
- 在学学校で処分を受け学籍を失ったなどの奨学生として適当でない事実があった場合は、すみやかにあしなが育英会に報告します。あしなが育英会での審議の上、奨学金を廃止の措置をとられても異議ありません。
- 貸与終了後はあしなが育英会の規程にしたがい、奨学金の返還の義務を誠実に履行いたします。

印鑑を必ず押してください
名字が同じ場合は同一の印でけっこう
です (認め印でも可)

勤務先がない場合は
「無職」「主婦」「求職中」のように
記入してください

必ず申請者名義の口座を、同封の
「ゆうちよ銀行口座記入の注意」の
とおり正確に記入してください

指定口座は経費削減のため、必ず振込手
料が安いゆうちょ銀行にしてください
す (ゆうちょ銀行 30円 その他金融機関
840円)


※申請者本人および連帯保証人が記入してください

フリガナ	アシナガ	タロウ	生年月日	平成 22 年 10 月 20 日	
氏名	足長 太郎	太郎	本籍	東京都港区麻布3-4-△	
フリガナ	アシナガ	サチコ	生年月日	大正・昭和・平成 XX 年 2 月 10 日	
氏名	足長 幸子	幸子	本籍	東京都港区麻布3-4-△	
現住所	東京 (都 道 府 県) 港区麻布3-4-△				
連絡先	母	職業	食品店販売	勤務先	心ストアー
フリガナ	アシナガ	ユウコ	申請者との続柄	叔母	
氏名	足長 優子				
現住所	東京 (都 道 府 県) 千代田区平河町1-2-△				
奨学金振込指定ゆうちょ銀行口座 (申請者本人名義の口座)	〒102-0093	電話 (03) 3221-****	携帯電話 (090) 3221-□□□□		
通帳記号	1 X X X X 5	通帳番号	X X X X X X X 1	口座名義 (申請者本人氏名をセガカガで)	
奨学金使用欄		アシナガ タロウ			

奨学生番号		採用年月日	年 月 日
都道府県		貸与開始年月	年 0 月 日
		貸与終了年月	年 0 3 月 日
		初回送金日	年 月 日

ゆうちょ銀行口座記入の注意

- 奨学金を送金する口座は、申請者本人名義のゆうちょ銀行の口座です。
- 奨学金を送金するゆうちょ銀行通帳の以下のページをコピー(白黒コピー可)して提出してください。
- 「記号」(5ケタ)と「番号」(最大8ケタ)を「誓約書および振込指定依頼書」に記入してください。



記号
番号


※

おなまえ _____ 様

おところ (郵便番号) _____

送金機能のない口座は指定できません。
ゆうちょ銀行の窓口にご相談ください。

株式会社 ゆうちょ銀行
(金融機関コード：9900)



作成地 東京都千代田区霞が関1-3-2
株式会社ゆうちょ銀行

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

カード紛失センター 0120-794889

ご利用欄

振替口座開設/送金機能 印紙

キャッシュカード/代理人カード/デビットカード 個

定額定期自動貸付/1回借付自動貸付

銀行使用欄

「誓約書および振込指定依頼書」に書く口座は下記のものではありません。
上のページの※印の番号です。

この口座を他金融機関からの振込の受取口座として利用される際は
次の内容をご指定ください

【店名】 (読み _____)

【店番】 【預金種目】 普通預金 【口座番号】 _____

本欄内のご利用にあたり、ご利用を最終ページに記載しておりますので、ご確認ください。
振込口座および前記欄を記入する場合は、必ず振込先を指定することとなります。なお、定額定期で利用
する金額を申し込んだ、通帳内のご利用に振込の認定をお断りいたします。なお、定額定期を振込した場合は、
通帳内のご利用に振込は変更できません。ゆうちょ銀行または郵便局の窓口にて変更してください。
通帳をゆうちょ銀行や郵便局の窓口にお預けいただく際は「お預け」をお断りいたしますので、必ずお受取りください。
この通帳は、ゆうちょ銀行の財産です。

あしなが育英会 大学奨学金の申し込みに必要な書類 提出書類のチェック表

- 「大学奨学生在学募集のしおり」の3ページ「奨学生申請に必要な書類」をよく読んで準備してください。
- 準備ができたなら、書類がそろっているか以下のチェック表を見ながら確認してください。
- 封筒に書類を入れて、切手を貼って、ポストに入れてください。
しおりをホームページからダウンロードした場合は封筒がありませんので、普通の封筒に入れて送ってください。
【送り先】〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル3階 あしなが育英会 奨学課
- 申請のしめきりは、5月20日必着です。
- わからないことがあれば、あしなが育英会奨学課（0120）77-8565にお電話ください。

保護者が亡くなったご家庭	
提出書類	チェック欄
大学奨学生申請書 (同封の用紙・両面) ・記入忘れはありませんか？ ・裏面の下に2ヶ所押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
在学証明書および大学奨学生推薦書 誓約書および振込指定依頼書 ・同封の用紙を使っていますか？ (別紙では受け付けられません) ・誓約書に押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
奨学金を送金する ゆうちょ銀行の通帳コピー (白黒コピー可)	<input type="checkbox"/>
所得証明書 もしくは生活保護受給証明書 (市町村役場発行のもの)	<input type="checkbox"/>
こせきとうほん 戸籍謄本 ※あしなが高校奨学生は不要 (家族全員記載のもの)	<input type="checkbox"/>

保護者が障害を負っているご家庭	
提出書類	チェック欄
大学奨学生申請書 (同封の用紙・両面) ・記入忘れはありませんか？ ・裏面の下に2ヶ所押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
在学証明書および大学奨学生推薦書 誓約書および振込指定依頼書 ・同封の用紙を使っていますか？ (別紙では受け付けられません) ・誓約書に押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
奨学金を送金する ゆうちょ銀行の通帳コピー (白黒コピー可)	<input type="checkbox"/>
所得証明書 もしくは生活保護受給証明書 (市町村役場発行のもの)	<input type="checkbox"/>
こせきとうほん 戸籍謄本 ※あしなが高校奨学生は不要 (家族全員記載のもの)	<input type="checkbox"/>
障害に関する証明書 ※あしなが高校奨学生は不要 (障害者手帳・保健福祉手帳・ 年金裁定通知書・障害年金証書 などのコピー)	<input type="checkbox"/>